

遠心分離機の洗浄と手入れ

定期的なクリーニングとメンテナンスにより、Hettich遠心機の寿命が長くなります。これらの推奨事項に従うことにより、不要な修理コストを削減します。

毎日または毎週の定期的な時間を設定することをお勧めします。週に15分だけで、遠心分離機の故障の可能性が大幅に削減されます。このポスターは、操作マニュアルを置き換えるものではありません。



予防措置



Step 1

装置の電源を切り、遠心機を電源から外します。

Step 2

クリーニングには、適切なPPE（個人用保護具、例えばゴム手袋）を使用してください。

Step 3

クリーニングに必要なのは、pH値が5~8のマイルド洗剤または70%アルコール溶液と、わずかに湿らせたペーパータオルだけです。

Step 4

デバイス（ハウジング）の表面をきれいにします。



注意：ロータードライバーの正しい接続（モーターシャフト）とバケット（番号付き）の正しいローター位置に注意してください。

セットアップとテスト運転

アクセサリを逆の順序で交換し、サンプルなしでテストを実行します。



アクセサリの取り外し

ローター、バケット、インサートなどの遠心機付属品を個別に取り外します。



グリス

モーターシャフトとロータートラニオンまたはバケットを潤滑します（Hettichグリス No. 4051を使用）。ご注意ください：遠心機チャンバー内の余分なグリスを取り除く必要があります。

遠心機チャンバーのクリーニング

遠心機チャンバーとモーターシャフトを清掃します。



6

1

5

CYCLE:
WEEKLY

2

4

3

アクセサリのクリーニング
アクセサリを掃除し、ロータートラニオンとバケットに注意してください。



外観検査

アクセサリに腐食、ひび割れ、その他の損傷がないか確認します。

